



平成25年10月1日

（株）放送衛星システム

「次世代放送推進本部」の設置について

4K／8Kによる放送を早期に実現するためのロードマップが策定され、官民あげての推進体制も整備されました。さらに、2020年オリンピックの東京開催の決定は、4K／8Kやスマートテレビという高度な放送サービスを実現・推進しようという動きを促進していくものとみられます。

B-SATは、BS放送の基幹放送局提供事業者として、大災害などの非常時でもBS放送を継続するために放送衛星の安定運用とそのための方全の体制づくりに全力で尽くすことが、これからも変わらない使命と考えています。現在進行中の「B-SAT 中期事業計画」でも、その使命を確実に果たすための施策を掲げて具体化に取り組んでいます。

それと同時に、これまで、新しい放送の先駆的な役割を果たしてきたBS放送をB-SATが支える中で蓄積してきた専門技術等の実績を、これからの高度な放送サービスの実現・推進に最大限生かして社会に貢献していくことが、B-SATの新しい使命と考えています。このような新しい使命を全社一丸となって着実に果たしていくために、社内に社長を本部長とする「次世代放送推進本部」を平成25年10月1日付で設置しました。「次世代放送推進本部」は、高度な放送サービスをめぐる動向を見据えながら、その実現・推進に貢献するためのB-SATの基本方針や具体的な業務の進め方を検討し、全社の司令塔の役割を果たしていきます。

B-SATは、平成25年4月に会社創立20周年の大きな節目を迎え、新しいステップに入りました。高度な放送サービスへ向けて積極的に取り組んでいく中で、新しいB-SAT像の構築に努め、B-SATの事業全体のさらなる発展を目指します。